
地域住民と外国人との共生における課題の研究

～双方が安心して過ごせるかすかべに向けて～

令和7年3月



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

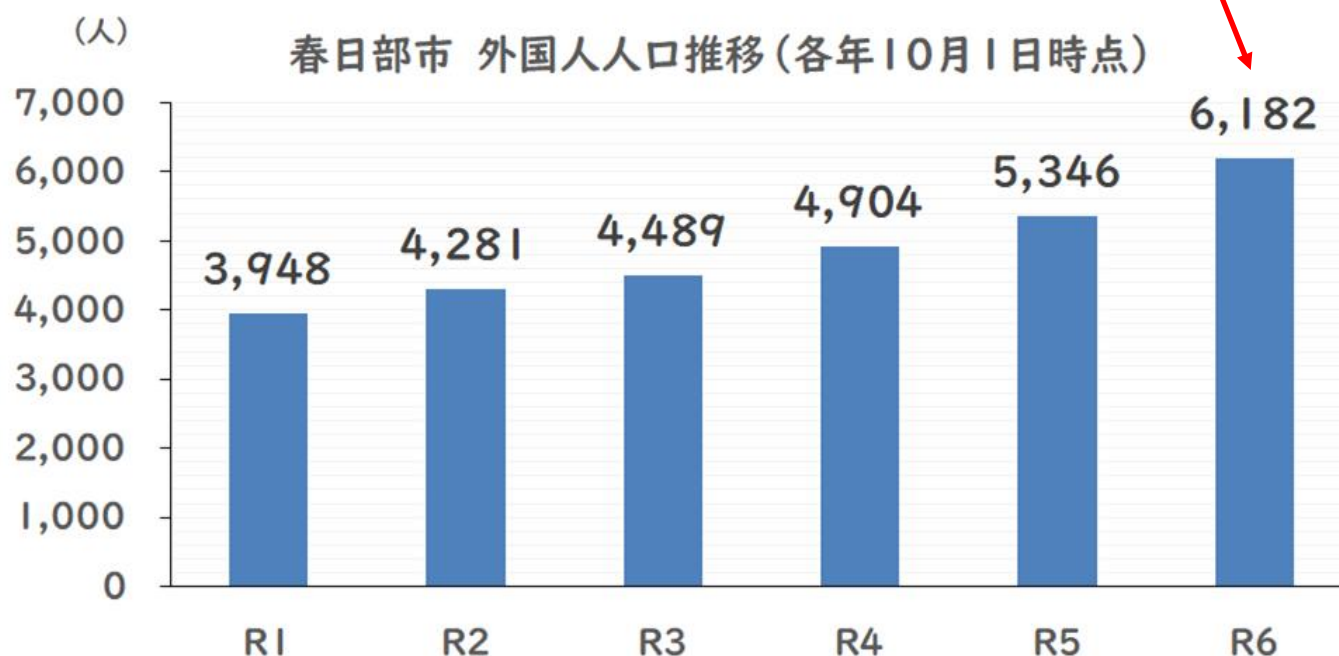
1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

① 外国人の人口はどのくらい増えているの？

人口の2.69%



(資料) 春日部市住民登録世帯人口調査(外国人)より作成

他市との比較では・・・

越谷市 9,083人(R6.11.1)
[人口の2.65%]

草加市 9,978人(R6.1.1)
[人口の3.97%]

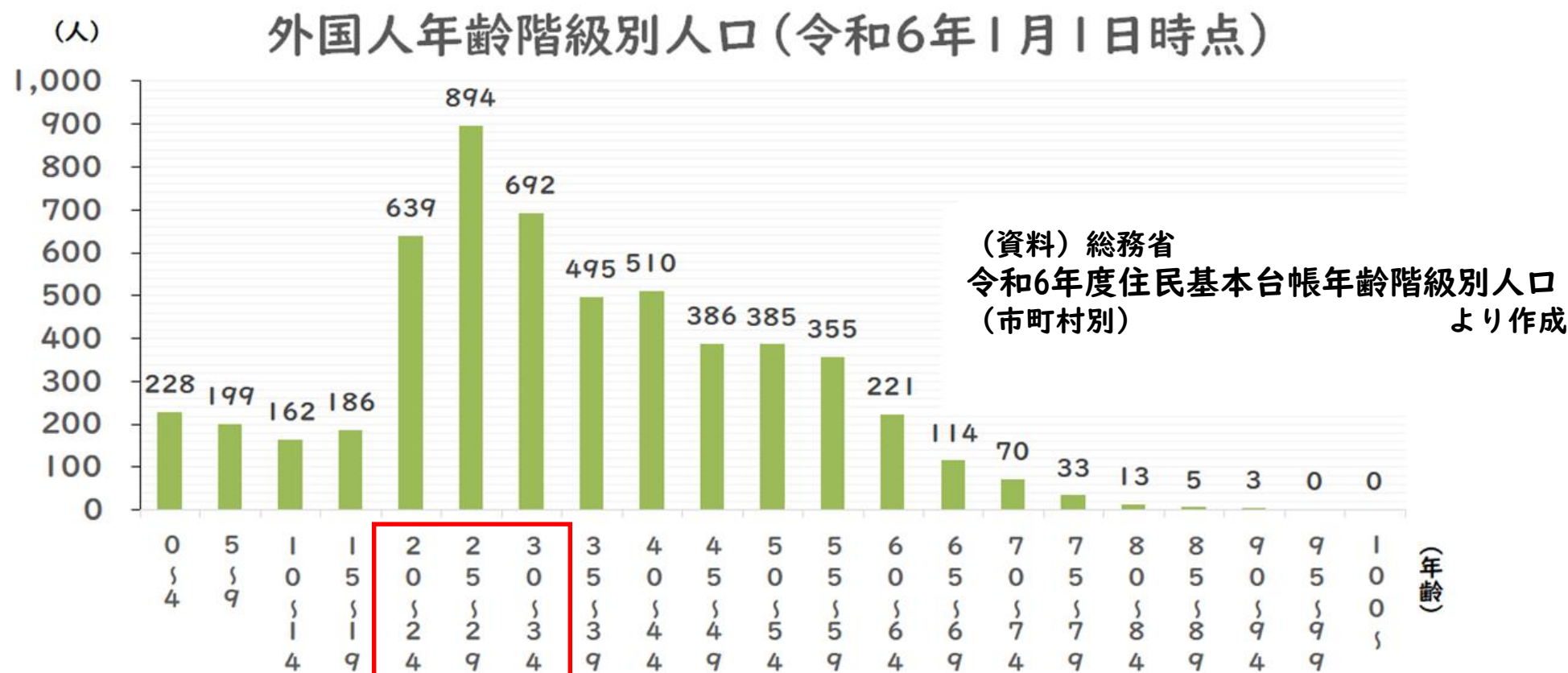
上尾市 5,123人(R6.4.1)
[人口の2.23%]

1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

② どの年齢の外国人が多いの？



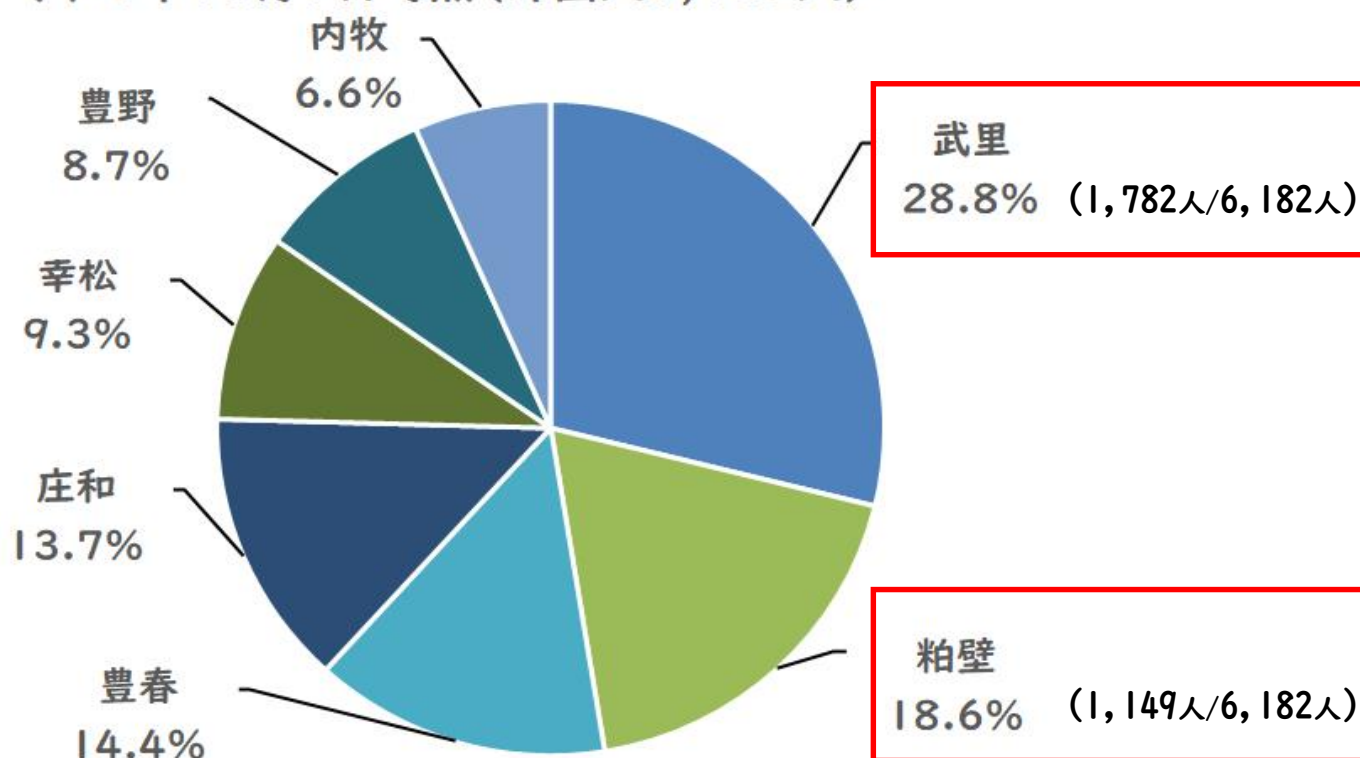
1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

③ 外国人はどの地区に住んでいるの？

令和6年10月1日時点(外国人6,182人)



地区別の外国人の割合

■武里
日本人 50,439人(96.6%)
外国人 1,782人(3.4%)
合計 52,221人

■粕壁
日本人 44,469人(97.5%)
外国人 1,149人(2.5%)
合計 45,618人

(資料) 春日部市住民登録世帯人口調査(外国人)より作成

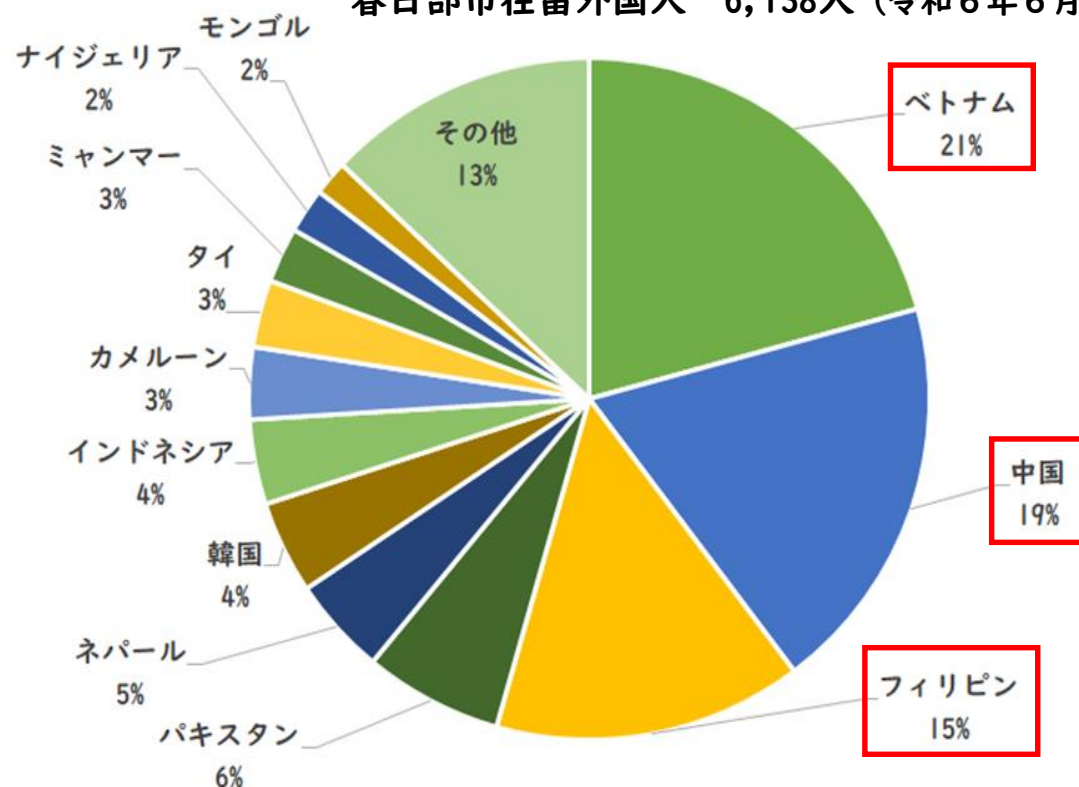
1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

④ 外国人はどこから来ているの？

春日部市在留外国人 6,138人 (令和6年6月末)



□ベトナム人が多い理由

- ・ベトナム政府による労働力輸出の推進
- ・日系企業がベトナムに多く進出しているため
- ・日本の漫画やアニメが浸透しているため

□その他内訳

- ・バングラデシュ ・台湾
- ・スリランカ ・ブラジル ・インド など

(資料) 出入国在留管理庁
在留外国人統計テーブルデータ
(国籍・地域別 在留資格別 市区町村別)
より作成

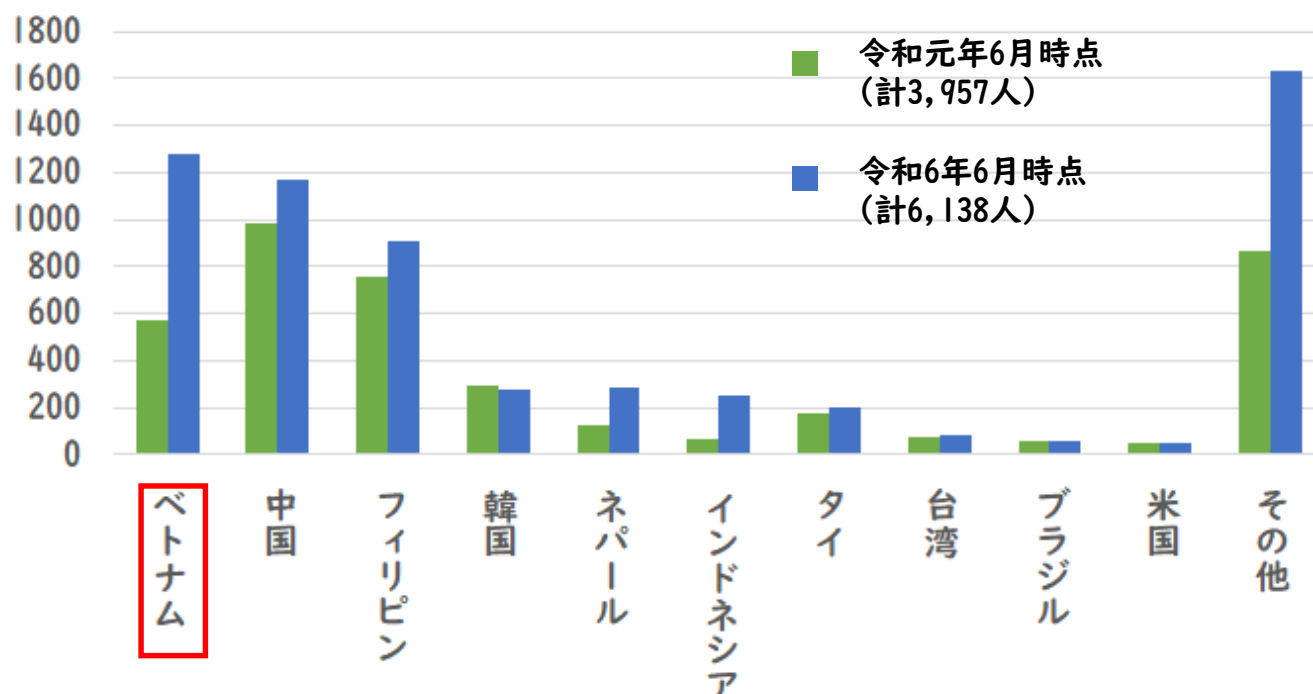
1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

⑤ 外国人はどの国から来る人が増えているの？

出身国別外国人数(比較)



■ベトナム
568人→1,273人
(705人増)

□全体
3,957人→6,138人
(2,181人増)

(資料) 出入国在留管理庁
＜令和元年分＞
在留外国人統計
市区町村別 国籍・地域別 在留外国人

＜令和6年分＞
在留外国人統計テーブルデータ
(国籍・地域別 在留資格別 市区町村別)
より作成

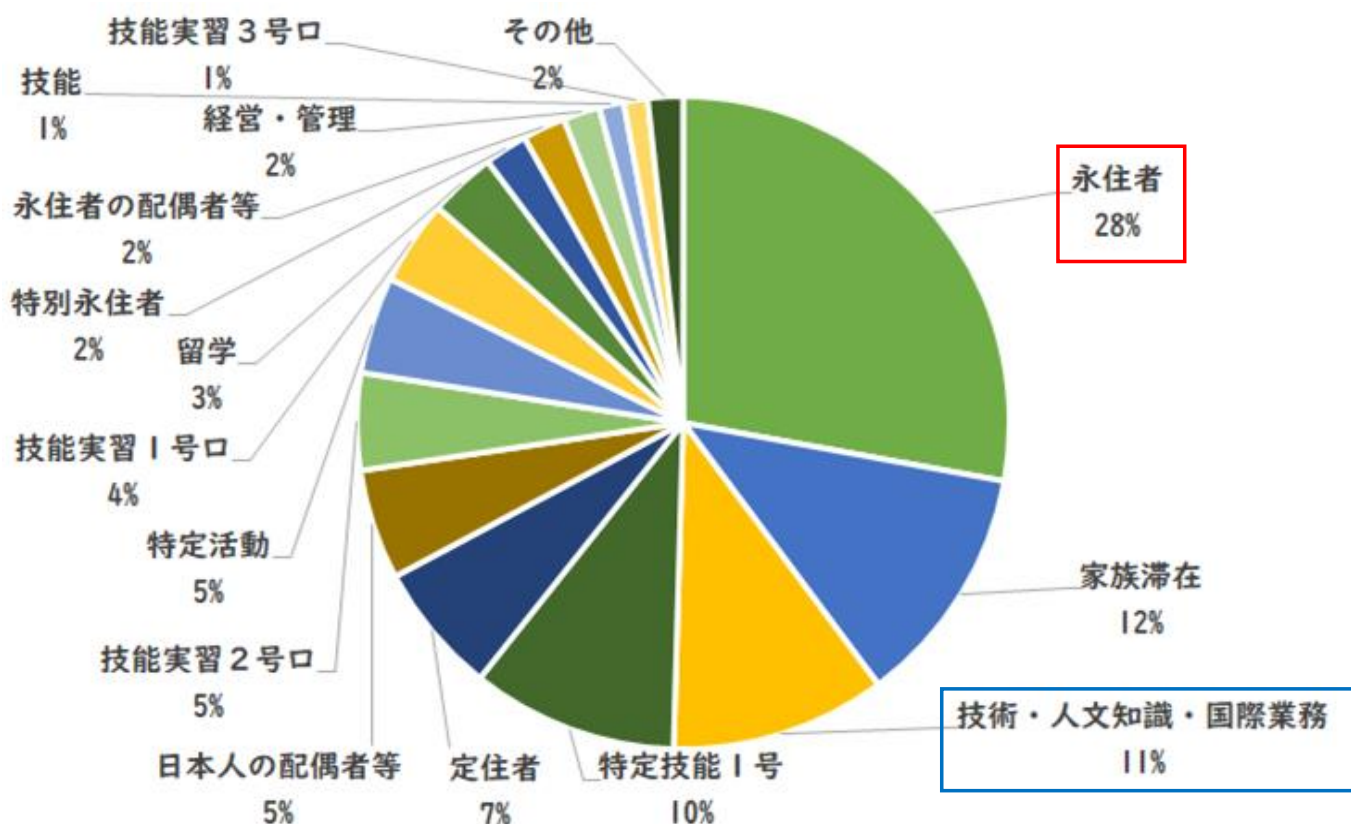
1-1 春日部市の現状(人口動態)



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

⑥ 在留資格の割合は？

春日部市在留外国人 6,138人 (令和6年6月末)



・ 一番多いのは永住の28%

・ 次に多い「家族滞在」は「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能2号」などの配偶者や子

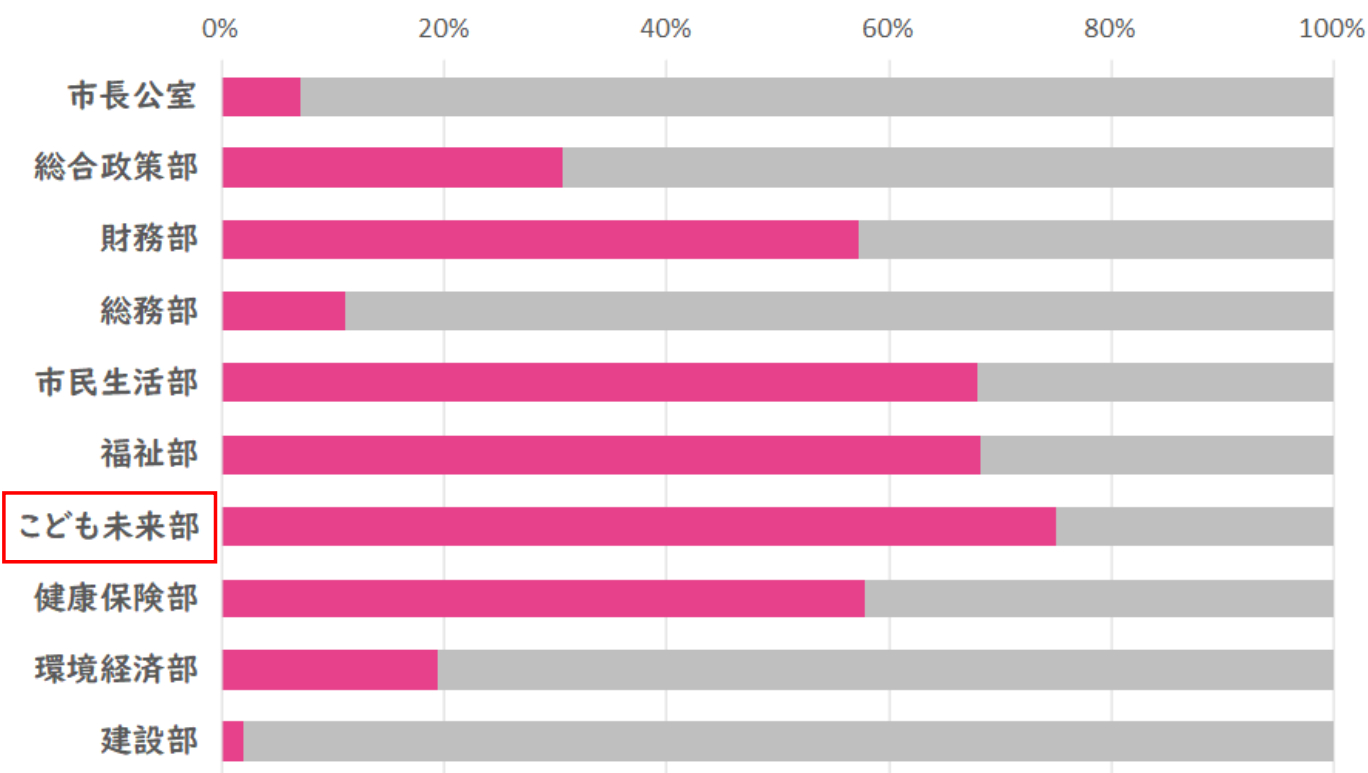
(資料) 出入国在留管理庁
在留外国人統計テーブルデータ
(国籍・地域別 在留資格別 市区町村別)
より作成

1-2 春日部市の現状（職員アンケート）



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

（1）業務の中で外国人と関わることはありますか？



- ・よくある（週に1回以上）
 - ・ある（月に1回）
 - ・たまにある（2、3か月に1回）
- を合わせた割合

- ・あまりない（半年に1回程度）
 - ・ほぼない（年に1回程度）
 - ・今まで一度もない
- を合わせた割合

こども未来部を筆頭に健康福祉・市民生活・税部門で多い

1-2 春日部市の現状（職員アンケート）



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(2) 外国人対応について思っていることを教えてください

- ① 外国人が困って訪ねてきているのに、援助できない時は悔しいし残念
- ② 外国人相手だと身構えてしまう職員もいる
- ③ 電話でも窓口でも、外国語ができる職員に頼る傾向がある
- ④ 特定の人に頼らずに誰でも対応できる環境を整備することが課題

1-3 春日部市の現状（各課での対応）



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

庁内各課の外国人への取組



指差し会話シート

- ① 外国人患者対応シートブック（医療センター 医事課）
- ② 指差し会話シート（市民税課）
- ③ 指差し会話集（国民健康保険課）
- ④ 申請書の外国語併記（税関係、マイナンバー申請）
- ⑤ パンフレット多言語対応（自治会活動の手引きなど）

各課で個別に外国人への取組を行っている

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

■ ヒアリング期間 令和6年9月17日から令和6年10月11日まで

■ ヒアリング先 全10箇所

No	ヒアリング先	No	ヒアリング先
1	武里団地自治会協議会	6	日本語教室（KIFA、武里）
2	ぷらっとかすかべ	7	インターナショナルスクール
3	外国人技能実習生監理団体	8	共栄大学
4	アジア食材専門店	9	武里西小学校
5	青年会議所	10	ごみ収集（リサイクル衛生課）

2 ヒアリング結果について

(1) 武里団地自治会協議会



武里団地自治会協議会

武里団地自治会協議会 各地区会長にヒアリング

外国人住民は自治会に加入していないので
接点はほとんどない。あいさつをする程度。

- ・ ごみの捨て方の説明は入居時だけでは足りない
- ・ 防災訓練は外国人にも参加してほしいと思っている
- ・ 住民から外国人への声掛けはなかなか難しい

企業や行政から外国人へ地域参加を呼びかけできないか

2 ヒアリング結果について

(2) ぷらっとかすかべ



ぷらっとかすかべ

ぷらっとかすかべ職員にヒアリング

外国人訪問客が4年間で4.5倍に
中国、韓国、台湾などからの訪問客が7割

- ・ ぷらっと来館者は、90%以上が34歳以下
- ・ 春日部市訪問の目的はクレヨンしんちゃんが97%
- ・ 本市での滞在は9割が日帰りとなっている。

SNSで情報収集し本市を訪れ、訪れた後は自ら発信している

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(3) 外国人技能実習生監理団体



アイム・ジャパン

アイム・ジャパン トレーニングセンター長にヒアリング

1か月で日本の企業で働けるよう、日本語や日本の文化、ルールを教育している

- ・ 地元小学校児童と交流、地域の夏祭りも参加
- ・ 地域の外国人の受け入れも好意的になってきた
- ・ 受入国の変化：中国→タイ、インドネシア、ベトナム

以前は、25歳くらいで来日したが、近年は低年齢化している（18～20歳）

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(4) アジア食材専門店



アジア食材専門店 HADO MART

店長にヒアリング

ベトナム人のコミュニケーションは
「Facebook」が主流

- ・ 店や家を借りるとき、外国人は断られることがある
- ・ 広報紙や市公式SNSを見る機会は少ない
- ・ ベトナムでは地震がなく、地震を知らない人が多い

災害情報はFacebookやNHKのベトナム語放送から得ている

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(5) 青年会議所

春日部青年会議所 国際交流委員会にヒアリング

外国人と一緒に働く機会や、
保育施設、医療施設で外国人対応をする機会が増えている

- ・ 医療施設では、主にGoogle翻訳を活用して対応
- ・ 外国人は真面目に仕事を覚え、働く人が多い（造園業）
- ・ 家族をととても大切にする

外国人と協力して働くには、価値観の共有が大切

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(6) 日本語教室 (KIFA、武里)

日本語教室ボランティアスタッフにヒアリング

公共施設のルールを外国語で案内して欲しい

- ・ 受講生からは、武里は外国人コミュニティがあり過ごしやすいとの声がある
- ・ ボランティアで教えられることに限度がある
- ・ ボランティアスタッフが高齢化かつ人手不足

日本人の支援者が重要である（職場、地域）

2 ヒアリング結果について

(7) インターナショナルスクール



ヴィクトリーインターナショナルスクール

インターナショナルスクール長にヒアリング

春日部は塾も多く、小学校が実践的な英語教育を実施しており、教育の中心地と感じた

- ・ 外国人というだけの理由で、住宅の入居を断られる
- ・ 月に1回、スクールで防災訓練を行っている
- ・ 義務教育などの教育システムを外国人も知りたい

市や地域の情報は、イベント交流を通じて口コミで共有

2 ヒアリング結果について



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

(8) 共栄大学

教務部長（留学生担当） 教授にヒアリング

92名の留学生が在籍している

- ・ 卒業後は商社就職や母国で旅行会社を経営など
- ・ 留学生にはSNSでの情報発信が有効だと思う
- ・ 留学生が春日部に根付くような取組があるとよい

ベトナム、ネパールの学生は積極的にボランティアに参加

2 ヒアリング結果について

(9) 武里西小学校



武里西小学校

武里西小学校 校長先生にヒアリング

日本語をほとんど話せない状態で
転入する児童も多い

- ・ 週に1～2時間程度、
通常の授業を抜けて日本語指導を受ける
- ・ 日本語指導の教員を増やしてもらいたい

外国籍児童が増え、多様な文化を知る良い機会となっている

2 ヒアリング結果について

(10) ごみ収集（リサイクル衛生課）



リサイクル衛生課職員にヒアリング

外国人に対して、ゴミの出し方について
注意するのが難しい場合がある

- ・ ゴミ出しルールの多言語パンフレットを作成予定
- ・ 問い合わせ対応は翻訳アプリなどを使用して対応

各国のコミュニティの代表のような人に話を通せる環境作りが理想的

3 春日部市で取り組むべき課題と対策



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

- ・ 春日部市で外国人との共生のためには・・・

「市民」「外国人」「職員」の事情を把握し
それぞれの気持ちに寄り添った対応をしていく



以下の4つの分野について、課題と提案を報告します

3-1

市内の外国人対応

3-2

日本語教室

3-3

観光

3-4

防災

まとめ

市民も外国人も安心して過ごせるために



課題① どこに相談してよいかわからない外国人

言葉も文化もわからない地で外国人が不安を抱えている

- ・ 行政手続の情報がどこにあるかわからない
- ・ 市役所から書類が届いたけど内容がわからない
- ・ 国際交流担当部署では、「日本語教室はどこですか？」の質問が1番多い

外国人が安心して相談できるための対応が必要

3-1 庁内の外国人対応

他市の事例



写真:伊勢崎市の外国人相談窓口

人口21万人のうち、7.7%が外国人住民の
群馬県伊勢崎市で行っている対応

- ・ 外国人向け総合相談窓口を設置している
- ・ 庁舎内における手続きの支援や生活情報を発信

伊勢崎市役所の1階窓口は、フロアの約半分が外国人来庁者

3-1 庁内の外国人対応



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案① 外国人の困りごとをサポートする外国人職員の採用



日本語によるコミュニケーションが困難な
外国人住民に対する支援を目的とする

- ・ 母国語が英語、中国語、ベトナム語の人材を想定
- ・ 本庁舎1階総合案内に配置し、フロア案内を担当

⇒ 令和7年4月から、この提案が実現しています



写真：
市役所窓口での案内
の様子と
職員が着用している
ビブス

外国人向け支援の第一歩ととらえ、内容は日々改善していく



課題② 職員が外国人にどのように対応してよいかわからない

職員アンケートから、職員全体の約4割が対応に不安を感じるという結果に

- ・ 外国語を話せないからどうしたらよいかわからない
- ・ 専門用語をどう説明したらよいのかわからない
- ・ 相手に話の内容が伝わっているかわからない

職員が自信を持って外国人に対応するためのサポートが必要

3-1 庁内の外国人対応



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

職員を対象に「やさしい日本語」研修を実施しました

やさしい日本語とは 日本語を学習中の外国人にも伝わりやすい言葉



令和6年12月24日 ひだまりホールにて



多言語対応は無理でも、「やさしい日本語」なら習得可能

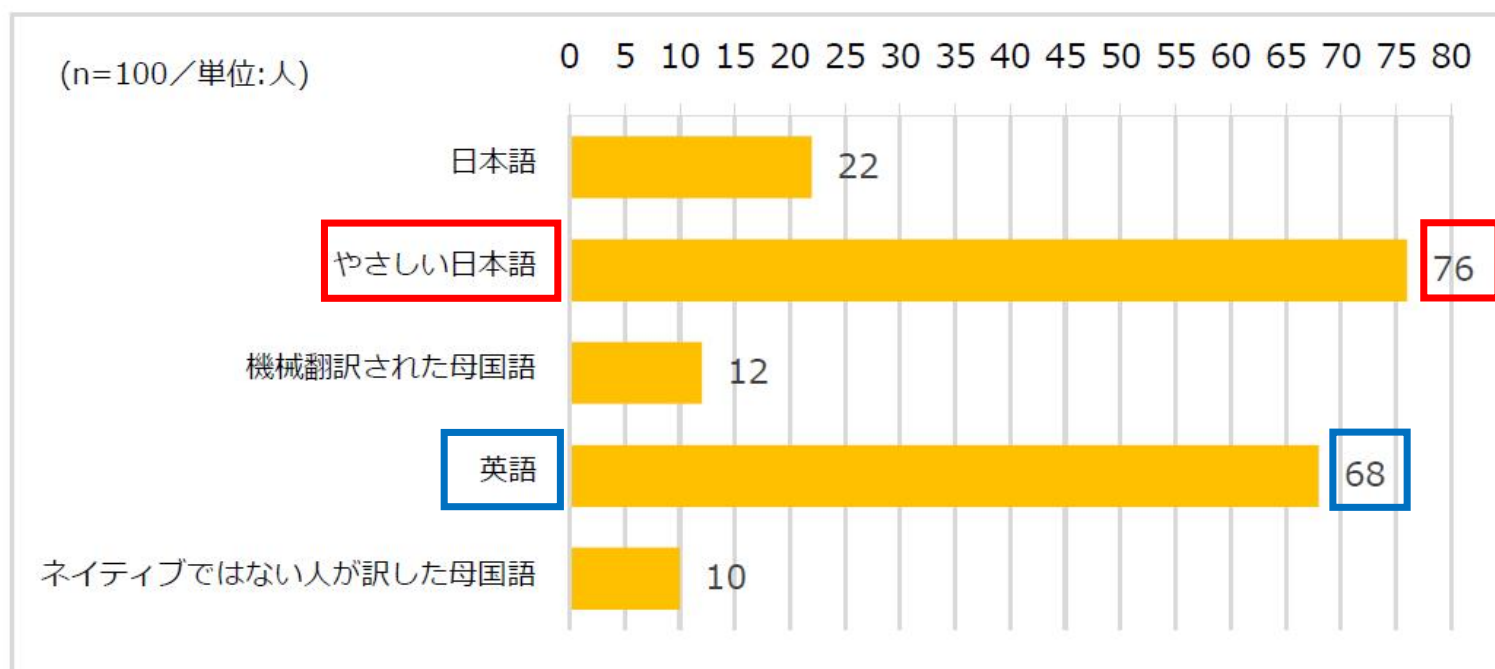
3-1 庁内の外国人対応



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

「やさしい日本語」研修で学んだこと

外国人が希望する情報発信言語



出典: 東京都在住外国人向け情報伝達に関するヒアリング調査報告書 (東京都国際交流委員会) 2018

英語よりも「やさしい日本語」での情報提供が求められている



提案② 職員に「やさしい日本語」を含む外国人対応研修を実施

外国人に伝わりやすい説明方法を、職員研修を通じて習得する

- ・ 「やさしい日本語」を活用できるようにする
- ・ イラストを用いた説明やジェスチャーによる説明方法を習得する
例：家系図は外国人にも伝わりやすい
- ・ 窓口対応部署の主任以下を優先して実施

全ての職員が外国人からの相談を受けられるようにする



課題① 日本語を学びたい外国人が十分に学ぶことができない

日本語教室に対する需要の増に体制が追いついていない

- ・ 窓口ではほぼ毎日、日本語教室の受講相談がある
- ・ 以前はマンツーマンで指導。
今は2人以上の生徒を1人のボランティアが見ている
- ・ スタッフの大半が60代、70代となり高齢化が進んでいる

日本語教室スタッフ数の拡充が必要



提案① 学生に日本語教室ボランティアスタッフ参加の呼びかけ

大学の授業で多文化共生の一環として
日本語教室でのボランティアを位置づけてもらう

- ・ 地域社会への貢献に興味がある学生が受講する授業に日本語教室ボランティア体験を組み込む
- ・ 若い世代にボランティア体験を通じて、日本語教室ボランティアへの興味を促す
- ・ 授業後、興味をもった学生にスタッフ参加を依頼

単位を取得できる授業をボランティア参加のきっかけに

3-2 日本語教室

提案② 日本語教室ボランティアを通じて外国人対応を体験



外国人の接客対応を行う社会人に
ボランティアスタッフについて知ってもらう

- ・ 接客対応を行う企業やSDGsパートナーズへ日本語教室ボランティアの体験参加を呼びかけ
- ・ 青年会議所の国際交流部門への呼びかけ
- ・ 春日部市の新規採用職員研修に日本語教室受講生を呼んで、外国人に職員が日本語を教える体験をする

興味を持った人はボランティアスタッフに移行できるように

3-3 観光

課題① 外国人が市内をどのように観光してよいかわからない



春日部に来る外国人は個人旅行が多いため
土地勘のない旅行者のサポートが必要

- ・ しんちゃんのモニュメントがどこにあるかわからない
- ・ スタンプラリーをどう回ればよいかわからない
- ・ 食事処やお土産やさんがどこにあるかわからない

多言語対応が可能な外国人向け市内散策マップが必要



提案① 多言語対応可能なデジタルマップを提供する



デジタルマップ内におすすめスポットを外国語で案内可能となり、春日部の魅力を伝えられる

- ・ 印刷物では難しい多言語での対応が可能
- ・ おすすめ周遊ルートやイベント情報を表示可能
- ・ 土地勘のない旅行者が現在地と目的地を同時に把握

デジタルマップを活用して訪問外国人の観光をサポート

3-3 観光

課題② 訪問外国人が市内観光で負担を感じることがある



春日部を訪れる外国人は個人旅行者が多く
大きい荷物を持参しているケースがある

- ・ ぷらっとかすかべで手荷物の一時的預かりは行っているが、休館日や営業時間外は対応できない
- ・ 駅周辺周遊コースは東口から西口へまわるため、西口からぷらっとかすかべに荷物を取りに行くのが負担となっている

訪問外国人が快適に市内観光できる環境が必要

3-3 観光

課題② 訪問外国人が市内観光で負担を感じることがある

将来、春日部駅の東西通行が可能となり、駅に観光案内所が設置されることが理想

- ・ 電車に乗って春日部駅に訪れた訪問外国人が、観光案内所に大きな荷物を預けることができる
- ・ 駅周辺周遊コースの案内を春日部駅から移動せずに行うことができる

電車での訪問が多い外国人にとって春日部駅は観光の起点

3-3 観光



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案② 春日部駅において訪問外国人をサポートする



電車で訪れる外国人の大きな荷物を
春日部駅において預けられるようにする

- ・ JR横浜駅や東武日光駅では手荷物の一時的預かりを行っている
- ・ 龍Q館では一時的預かり用のコインロッカーが設置
- ・ 現状の春日部駅において、大きな荷物が入るコインロッカーの増設を東武鉄道に依頼する

訪問外国人が効率よく手ぶらで市内観光を行えるようにする

3-3 観光



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

課題③ 訪問外国人が市内を観光したくても移動が困難

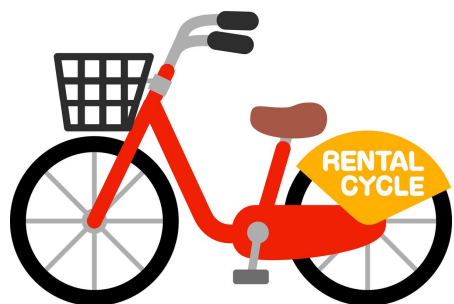
スタンプラリーを全てまわるために、タクシーを利用している訪問外国人もいる

- ・ 電車で来た外国人は市内移動の足がない
- ・ 歩いてまわるには遠すぎる
- ・ 路線バスを利用してまわるには時間が足りない

市内観光スポットを効率よくまわる交通手段が必要

3-3 観光

提案③ 民間事業者と連携したスタンプラリーツアーの実証実験



訪問外国人向け市内周遊ツアーを企画し、
これまで困難だった場所への観光を可能に

- ・ 訪問外国人にとってハードルの高い市内移動をサポートし、効率よく市内を観光していただく
- ・ 市内飲食店の利用や土産購買機会の創出
- ・ チャーターバスやレンタサイクルなど訪問外国人が観光しやすい移動手段の検証を行う

ツアーに参加した訪問外国人に春日部の魅力を発信してもらう



課題① 災害発生時の外国人対応が確立されていない

外国人は災害弱者になりやすい。災害発生時はサポートが必要

- ・ 行政が出す災害情報が外国人まで届かない可能性がある
- ・ 避難所に来ない（来られない）外国人もいる
- ・ 避難所では外国人に対して、特別な配慮が必要になることがある

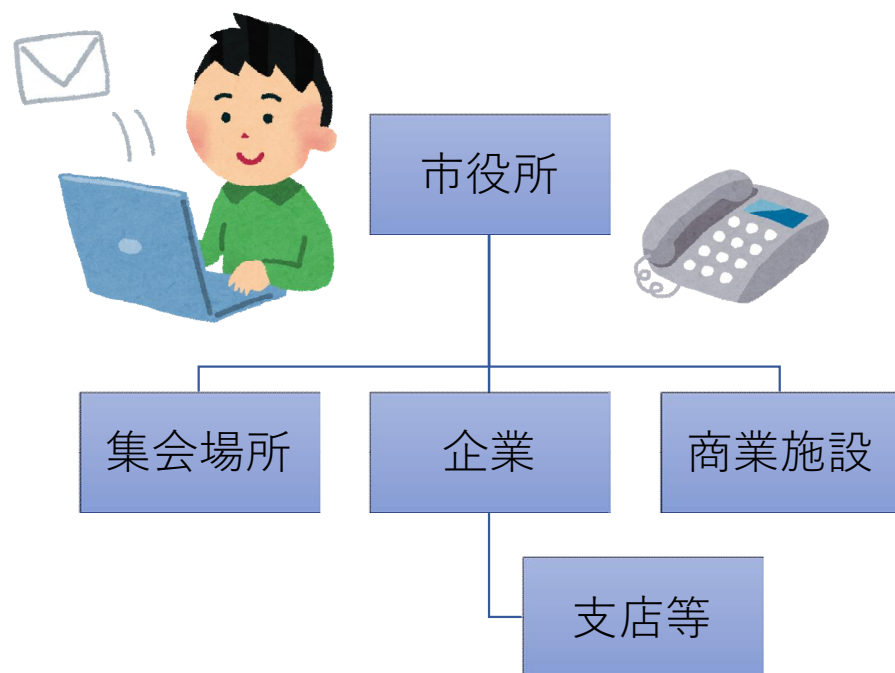
災害発生時の外国人へ対応方法を明確にしておく必要がある

3-4 防災



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案① 災害発生前に準備しておく外国人対応



災害が発生する前に地域の外国人に
情報を伝えるルートを構築しておく

- ・ 避難所に来ない外国人へも情報提供が必要
- ・ 日本語教室受講生などから外国人コミュニティ情報を聞き取る
- ・ 外国人が多くいる場所に災害時に情報提供をできるようにしておく（大学、企業、商業施設等）

行政と直接やり取りがない場所にも情報を届ける仕組みを構築しておく

3-4 防災



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案① 災害発生前に準備しておく外国人対応

食材の絵文字 | FOODPICT

食べられないものにチェックしてください

Please check items that you cannot eat

请在不能吃的食物上打勾

請在不能吃的食物上打勾

먹지 못하는 것에 체크를 해 주십시오

Mangyari lamang na lagyan ng check ang hindi nakakaing bagay

Marque o que não pode comer

Marque los alimentos que no puede consumir

Cochez les aliments que vous ne pouvez pas manger

Отметьте продукты, которые Вы не можете употреблять в пищу

Vui lòng đánh dấu vào món bạn không thể ăn được

โปรดใส่เครื่องหมายลงในสิ่งที่ไม่สามารถรับประทานได้

မစားသင့်အစားအစာကို ခွဲရပါ

Centang makanan yang tidak bisa dimakan

नखाने चिजमा ठिक चिन्ह लगाउनुहोस्

☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
牛 (うし) Beef	豚 (ぶた) Pork	鶏 (とり) Chicken	羊 (ひつじ) Lamb	魚 (さかな) Fish
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	☐ 
貝 (かい) Shellfish	小麦 (こむぎ) Wheat	卵 (たまご) Eggs	乳 (にゅう) Dairy	蕎麦 (そば) Buckwheat
☐ 	☐ 	☐ 	☐ 	
落花生 (ピーナッツ) Peanut	海老 (えび) Shrimp	蟹 (かに) Crab	酒 (アルコール) Alcohol	

発行：(一財) 食生活国際化協会 | FOODPICT © INTERNASHOKUNAL & NDC Graphics

宗教上の理由で配慮が必要な
外国人への対応について知る

- ・ 食料、居住スペースに配慮が必要なことがある
- ・ 非常食や炊き出しの材料の周知について工夫する
- ・ 避難所運営マニュアルへの記載

配慮の内容、方法について災害時に分かりやすいように

3-4 防災



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

課題② 災害や防災に対する知識が足りない外国人



防災訓練の経験もなく地域との
つながりも少ない外国人

- ・ 災害用備蓄が必要であることを知らない
- ・ 災害時にどう身を守るべきかがわからない
- ・ 避難所へ行くべきかの判断ができない

災害発生時にあわてないように事前に知識を習得しておく

3-4 防災



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案② 外国人と共に実施する防災訓練

段階1 留学生向け防災訓練の実施

- ・ 令和6年度より共栄大学が避難所指定
- ・ 共栄大学において防災訓練の経験のない留学生に向けて、大学と合同で防災訓練を実施
- ・ 防災訓練を通じて留学生にはどんな配慮が必要か職員も日本人学生も学ぶ

日本の災害について留学生に学んでもらう

段階2 防災訓練を日本人と外国人が合同で実施する

- ・ 外国人従業員や地域の外国人住民へ声掛け
- ・ こどもも大人も幅広く防災訓練に参加し、地域とのつながりが生まれるきっかけとする
- ・ 市職員や自治会メンバーが積極的にサポート

災害時、外国人にどのような配慮が必要か日本人にも学んでもらう

3-4 防災



かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

提案② 外国人と共に実施する防災訓練



段階3 防災知識を得た外国人に支援する役割を担ってもらう

- ・ 災害発生時に防災訓練の経験を積んだ外国人に他の外国人へ教える側にまわってもらう
- ・ 外国人が他の外国人に防災訓練の参加をうながす
- ・ 外国人に防災訓練の運営側に参加してもらう

災害時、外国人が他の外国人や日本人をサポートできるように

まとめ



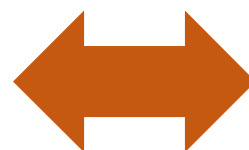
かすかべ未来研究所
Kasukabe Future Life Laboratory

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、
2070年には日本の人口の10%は外国人住民になるとも言われている。
春日部に住む外国人も、春日部に来る外国人も今後増え続けると予想される。

それなのに、お互いの文化やルールを知らない

例えば…

日本では、
早朝や夜中には大きな音を
出さないよう注意する



外国では、
家族や仲間が集まり、夜遅くまで
おしゃべりを楽しむ国も多い

参考：「みんなでつくろう伊勢崎市多文化共生のまちづくりリーフレット」

日本人と外国人がお互いを理解することが必要



今は外国人との関わりがないが、
災害備蓄の物資など、
重い物を運ぶときに手伝ってくれたらありがたい

(ヒアリングより)



今は地域とのつながりを持つことが難しくても、
いずれ、地域の中で頼れる人材になる可能性がある

「市民も外国人も双方が安心して過ごせるかすかべ」を実現するには、

普段は互いの違いを認め合い、いざという時には助け合う関係を